

Discussion Forum Session (DFS) の説明

2020年5月4日

大会運営委員会・プログラム委員会

趣旨：iPosterによる全講演のオンライン・プレゼンテーションに加え、「各セッションについて、リアルタイムで研究成果を議論し交流する場」を提供することを目的に、大会期間の午前中に、ディスカッション・フォーラムセッション（DFS）を新たに設けます。

対象：（ユニオン・パブリックセッションを除く）全てのセッション

閲覧者：大会参加者

詳細：

1. プログラム原案に示されたオーラルセッションのコマ数に基づき、各セッションにDFSの開催希望を受け付けます。
2. 1コマセッション（ポスターのみのセッションも含む）には45分間、2コマ以上のセッションには一律で90分間のDFSの時間を配分します。
3. DFSは、原則としてプログラム原案のタイムラインに沿って設定し、大会期間の午前中に完了するプログラムとします（最大3時間/日）。DFSのプログラムは、既存のプログラム原案からの曜日変更はなしとし、原案をベースにプログラム委員会で調整させていただきます（例えば図1）。
4. DFS開催方式はZoomを想定しています。Zoomアカウントは大会側が準備します。
5. DFSの構成や進め方は、コンビーナにお任せすることになります。
以下に、DFSの進め方の一例を示します。
（ア）セッション内容の説明
（イ）セッションに投稿された講演の紹介、フラッシュトーク（若手を中心に）
（ウ）セッション内容に関連するホットトピックスの紹介（招待講演者を中心に）
（エ）科学的課題・技術的課題・波及効果・将来展望などのパネルディスカッション
（オ）閲覧参加者からの質疑応答
6. DFS開催セッションのコンビーナには、大会開催後に、公開を前提としたアンケートを実施させていただきます。

